上尾市立西小学校 学力向上プラン「グランドデザイン」

学校教育目標

素直で 明るく かしこい 西小っ子の育成

〇よく考えよく学ぶ子
〇なかよく助け合う子
〇明るく健康な子

学校課題研究主題

「自分の意見を根拠に基づいて発表し、主体的に学習に取り組む児童の育成」

学力・学習状況調査の結果

R８全国学力・学習状況調査	R８埼玉県学力・学習状況調査	R7 上尾市立小・中学校学力調査
・国語、算数ともに平均正答率は全国平均を上回っている。 ・国語では、「読むこと」の正答率が高い一方、「書くこと」に関する問題の正答率が低い傾向にある。算数では、「記述式」問題の正答率が全国平均を大きく上回る一方、基本知識・処理を問う「短答式」問題の正答率がやや低い傾向にある。	・国語、算数ともに、学力を伸ばした児童の割合は県平均を上回っている。 ・「主体的・対話的で深い学びの実施」「学習方略」「非認知能力」のほぼ全ての項目において、県平均を上回る成果が見られる。 ・中・低位層の児童への適切な支援が課題であり、特に高学年の算数において学習につまずきを感じる児童が増加するため、アプローチが必要である。	・国語：多くの評価項目で目標値を上回り、基礎・活用の両面で成果が見られる。既習語彙の定着や活用力の不足や、考えを文章化・共有する表現力の育成が今後の課題である。 ・算数：多くの項目で目標値を達成し、学力の定着が伺える。課題としては、基礎的な計算力や既習事項の定着不足が挙げられる。

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①一人あたりの言語活動を多くすることで得られる基礎的、基本的な知識・技能。（全般） ②様々な体験を通して、基礎・基本に慣れ親しむことで身に付く知識・技能。（算数等）	③問題を発見し、プログラミング的思考を用いて結果を予測し、記述して実行する思考力・判断力・表現力等。（全般） ④考えを根拠とともに考え・表現する活動を通して身に付く思考力・判断力・表現力等。（算数等）	⑤課題解決に主体的に取り組み、最後まで思考錯誤を続けて、学習の成果を他者と共有しながら、お互いに高めようとする態度。（全般） ⑥学習の過程を振り返って考え方のよさや学びの深まりを実感し、互いの考えを尊重しながら主体的に学ぼうとする態度。（算数等）

学力向上のための授業改善

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①友達と学び合う中で、学習意欲を持続し、技能の定着を図る授業展開。（全般） ②児童が手・体・言葉を活発に働かせる『主体的な体験』を通して、基礎・基本の確実な定着を図る授業づくり。（算数等）	③ＩＣＴを活用し、児童一人一人が自分の強みをより高め、思考の過程を大切にした授業展開。（全般） ④多様な根拠（図・文・表・動作など）を用いて『考え・表現する』場面を位置付け、その意図や筋道を友達と共有・比較しながら考えを深める授業の推進。（算数等）	⑤思考の過程を意識しつつ、学び直す態度を大事にし、友達同士で支え合う授業展開。（全般） ⑥思考の過程や他者との対話を振り返り、学びの変容を実感しながら互いを尊重し、主体的に学びを深めようとする態度を育む授業展開の工夫。（算数等）

本校の特色ある取組	家庭教育との連携
〇数学的な見方・考え方を育む算数の授業改善。 〇5つの「しっかり」（挨拶・見る・聞く・考える・伝える）を基盤とした児童への基本指導。 〇2つの学校図書館を効果的に活用した読書活動の充実。	〇西中学校区小中一貫教育の推進（中学校の定期テストに合わせた家庭学習強化週間の実施。） 〇チーム学校、地域とともにある学校づくりの推進のための、積極的な情報発信。